

7. 平成 30 年度秋田大学入学者選抜の実施教科・科目等について

(1) 国際資源学部

【大学入試センター試験】

教科・科目		受験を要する教科・科目名																															
		国語	地理歴史				公民			数学				理科				外国語															
学部・学科・コース	日程	パターン	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
			国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	前期後期	①	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
1	2						1	1	2		1				1																		
②	◎	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
1	2				1	1	1				1																						
資源地球科学コース	前期後期	①		◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1		1				1	1	2		1				1																	
	②	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	1	1				1	1	2				1				1																	
資源開発環境コース	前期後期	①		◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1		1				1	1	2		1				1																	
	②	◎		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	1	1				1	1	2				1				1																	

◎は必ず受験する科目、×は本学では採用しない科目、○および△は選択して受験を要する科目、その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし、△の科目については、選択できる者に制限があります。

【国際資源学部における注意事項】

- ア 地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- イ 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。
- ウ 理科で「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- エ 英語にはリスニングテストを含みます。なお、「英語」以外の科目を受験した者およびリスニングの受験を免除された者については、筆記試験（200点満点）の成績を素点として利用します。
- オ 大学入試センター試験で1科目を指定しているもののうち、地理歴史・公民の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- カ 大学入試センター試験で1科目を指定しているもののうち、「基礎を付さない」理科の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- キ それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。複数のパターンを満たす場合は、高得点のパターンを合格判定に用います。

【個別学力検査等】

日程・教科・科目等 学部・学科・コース			前期日程						後期日程							
			教科等						備考	小論文	記述問題	実技検査	面接	備考		
			国語	数学	英語	理科									その他	
※1	※2	※3	※4	※5	※6	※7					※8					
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	◎	×	◎	×	×	×	×		×	×	×	◎	世界史，日本史，地理から受験生が選択する1科目について基礎的な試問を含む	
			1		1								1			
		資源地球科学コース	×	◎	◎	○	○	○	○	×	理科は，物理，化学，生物，地学から1科目選択 数学は，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B	×	×	×	◎	物理，化学，地学から受験生が選択する1科目について基礎的な試問を含む
		1	1	1								1				
		資源開発環境コース	×	◎	◎	○	○	○	○	×	理科は，物理，化学，生物，地学から1科目選択 数学は，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B	×	×	×	◎	物理，化学から受験生が選択する1科目について基礎的な試問を含む
			1	1	1								1			

◎は必ず受験を要する科目等，×は本学では採用しない科目等，○は選択して受験を要する科目等，その下欄の数字は必要科目等数を示します。

- ※1 国語総合（近代以降の文章。ただし，古文・漢文との融合問題を含むことがある。）
- ※2 数学の数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Aの出題範囲は，高等学校学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。ただし，数学Bは「数列」および「ベクトル」を出題範囲とします。
- ※3 コミュニケーション英語Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，英語表現Ⅰ，Ⅱ
- ※4 物理基礎，物理
- ※5 化学基礎，化学
- ※6 生物基礎，生物
- ※7 地学基礎，地学
- ※8 面接における理科の試問は，前期日程試験と同じ出題範囲とします。

《英語資格等の活用》

次の(1)から(5)のいずれかの要件を満たしている者は，個別学力検査の「英語」科目を免除し，満点と換算して合否判定します。

(1) TOEFL iBT	61点以上
(2) TOEFL ITP	500点以上
(3) TOEIC	730点以上
(4) IELTS	6.0以上
(5) 英検	準1級以上

- ・平成28年（2016年）1月以降に受験したものを対象とします。
- ・当該スコア等を証明する書類は出願書類と同時に提出する必要があります。
- ・成績証明書の交付には相当期間を要するため，出願期間に留意の上，早めに準備してください。

(2) 教育文化学部

【大学入試センター試験】

教科・科目		受験を要する教科・科目名																															
		国語		地理歴史				公民			数学				理科				外国語														
学部・課程・学科等	日程	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語		
		教育文化学部	教育実践コース	前期	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1	2				1	2		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1				
後期	②			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1			2		1	2		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1			
前期	③			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1			2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1			
後期	④			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1			2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1			
前期	⑤			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1			2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1			
後期	⑥			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	1			2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1			
英語教育コース	前期		①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1			
			②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1	
			③	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1	
	後期		④	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1	
	前期		①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1	
	後期		②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1	
特別支援教育コース	前期	③	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1				
	後期	④	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1		
	前期	⑤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1		
後期	⑥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1			
地域文化学科	前期	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1		
		②	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1		
		③	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1		
	後期	④	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1		
	前期	⑤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1		
	後期	⑥	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		1	2		1	1		1	1		2		1		1		2		1		1		1		1		1		1		1		

◎は必ず受験する科目、×は本学では採用しない科目、○および△は選択して受験を要する科目、その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし、△の科目については、選択できる者に制限があります。

〔教育文化学部における注意事項〕

- ア 地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- イ 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。
- ウ 理科で「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- エ 英語にはリスニングテストを含みます。なお、「英語」以外の科目を受験した者およびリスニングの受験を免除された者については、筆記試験（200点満点）の成績を素点として利用します。
- オ 大学入試センター試験で1科目を指定しているもののうち、地理歴史・公民の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- カ 大学入試センター試験で1科目を指定しているもののうち、「基礎を付さない」理科の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- キ それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。複数のパターンを満たす場合は、高得点のパターンを合格判定に用います。

【個別学力検査等】

日程・教科・科目等			前 期 日 程							後 期 日 程						
			教 科 等							備 考	小論文	記述問題	実技検査	面接	備 考	
			国語	数学	英語	理 科										その他
学部・課程・学科等	※1	※2	※3	※4	※5	※6	※7									
教 育 文 化 学 部	学 校 教 育 課	教育実践コース	○	○	○	×	×	×	×	○	国語、英語、数学、その他から1教科等選択 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B その他は実技検査（音楽、美術、体育）から一つ選択	○	×	○	×	実技検査（音楽、美術、体育から一つ選択）または小論文
		英語教育コース	◎	×	◎	×	×	×	×	◎	英語は、リスニングを含む その他は、面接（英語スピーキングテスト）	◎	×	×	◎	小論文（英文）、面接（英語および日本語）は口頭試験を含む
	学 程	理数教育コース	×	○	×	○	○	○	○	×	数学、理科から1教科選択 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B 理科は、物理、化学、生物、地学から1科目選択	×	×	×	◎	
		特別支援教育コース	○	○	○	×	×	×	×	×	国語、数学、英語から2教科選択 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B	◎	×	×	◎	面接は、口頭試験を含む
		こども発達コース	○	○	○	×	×	×	×	×	国語、数学、英語から2教科選択 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B	×	◎	×	◎	面接は、口頭試験を含む
部	地域文化学科	○	○	○	×	×	×	×	×	国語、数学、英語から2教科選択 数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B	◎	×	×	×		

◎は必ず受験を要する科目等、×は本学では採用しない科目等、○は選択して受験を要する科目等、その下欄の数字は必要科目等数を示します。

- ※1 国語総合（近代以降の文章。ただし、古文・漢文との融合問題を含むことがある。）
- ※2 数学の数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aの出題範囲は、高等学校学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。ただし、数学Bは「数列」および「ベクトル」を出題範囲とします。
- ※3 コミュニケーション英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、英語表現Ⅰ、Ⅱ
- ※4 物理基礎、物理
- ※5 化学基礎、化学
- ※6 生物基礎、生物
- ※7 地学基礎、地学

(3) 医学部

【大学入試センター試験】

教科・科目			受験を要する教科・科目名																																
			国語	地理歴史				公民			数学				理科				外国語																
学部・学科等	日程	パターン	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学I	数学I・数学A	数学II	数学II・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語			
			医	医学科		前期	◎	×	○	×	○	×	○	×	×	×	○	×	◎	×	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○
後期	1	1				1			1				2				1																		
学部	保健学科	看護学専攻 理学療法専攻 作業療法専攻	前期	①	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	◎	×	○	△	△	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
				1	1				1			2				1				1															
				②	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	◎	×	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
				1	1				1			2				1				1															
			後期	③	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	◎	×	○	△	△	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
				1	2				1			2				1				1															
				④	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	◎	×	○	△	△	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
				1	2				1			1				1				1															

◎は必ず受験する科目、×は本学では採用しない科目、○および△は選択して受験を要する科目、その下欄の数字は必要科目数を示します。ただし、△の科目については、選択できる者に制限があります。

【医学部における注意事項】

- ア 地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- イ 数学で「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校もしくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。
- ウ 理科で「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付さない科目」1科目を選択する場合には、「同一名称を含む科目」を選択することができます。
- エ 英語にはリスニングテストを含みます。なお、「英語」以外の科目を受験した者およびリスニングの受験を免除された者については、筆記試験（200点満点）の成績を素点として利用します。
- オ 大学入試センター試験で1科目を指定しているもののうち、地理歴史・公民の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- カ 大学入試センター試験で1科目を指定しているもののうち、「基礎を付さない」理科の試験時間において2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後半に受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の得点を合格判定に用います。
- キ それぞれのパターンのいずれかを満たすように受験してください。複数のパターンを満たす場合は、高得点のパターンを合格判定に用います。

【個別学力検査等】

日程・教科・科目等 学部・学科等		前期日程								後期日程						
		教科等							備考	小論文	記述問題	実技検査	面接	備考		
		国語	数学	英語	理科			その他								
※1	※2	※3	※4	※5	※6	※7										
医 学 部	医学科	×	◎	◎	×	×	×	×	◎	数学は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、 数学A、数学B その他は、面接	◎	×	×	◎		
			1	1					1		1			1		
	保健 学 科	看護学専攻	×	×	◎	×	×	×	×	◎	その他は、面接	◎	×	×	◎	
					1					1		1			1	
	理学療法学 専攻	×	×	◎	×	×	×	×	◎	その他は、面接	◎	×	×	◎		
				1					1		1			1		
	作業療法学 専攻	×	×	◎	×	×	×	×	◎	その他は、面接	◎	×	×	◎		
				1					1		1			1		

◎は必ず受験を要する科目等，×は本学では採用しない科目等，その下欄の数字は必要科目等数を示します。

※1 国語総合（近代以降の文章。ただし，古文・漢文との融合問題を含むことがある。）

※2 数学の数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学Aの出題範囲は，高等学校学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。ただし，数学Bは「数列」および「ベクトル」を出題範囲とします。

※3 コミュニケーション英語Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，英語表現Ⅰ，Ⅱ

※4 物理基礎，物理

※5 化学基礎，化学

※6 生物基礎，生物

※7 地学基礎，地学

【個別学力検査等】

日程・教科・科目等		前 期 日 程										後 期 日 程			
		教 科 等							備 考	小論文	記述問題	実技検査	面接	備 考	
		国語	数学	英語	理 科										その他
学部・学科・コース	※1	※2	※3	※4	※5	※6	※7					※8			
理	生命科学コース	×	◎	×	○	○	○	×	×	×	×	◎	物理, 化学, 生物から受験生が選択する1科目について基礎的な試問を含む		
	応用化学コース	×	◎	×	○	○	×	×	×	×	◎	物理, 化学の基礎学力に関する試問を含む			
	材料理工学コース	×	◎	×	○	○	×	×	×	×	◎	物理, 化学の基礎学力に関する試問を含む			
工	数理科学コース	×	◎	×	○	○	○	×	×	×	◎	数学の基礎学力に関する試問を含む			
	電気電子工学コース	×	◎	×	○	○	○	×	×	×	◎	物理の基礎学力に関する試問を含む			
	人間情報工学コース	×	◎	×	○	○	○	×	×	×	◎	数学分野に関する知識についての質問を含む			
学	機械工学コース	×	◎	×	○	○	×	×	×	×	◎	数学, 物理の基礎学力に関する試問を含む			
	創造生産工学コース	×	◎	×	○	○	×	×	×	×	◎	数学, 物理の基礎学力に関する試問を含む			
	土木環境工学コース	×	◎	×	○	○	×	×	×	×	◎	数学, 物理の基礎学力に関する試問を含む			
部	システムデザイン工学コース	×	◎	×	○	○	×	×	×	×	◎	数学, 物理の基礎学力に関する試問を含む			

◎は必ず受験を要する科目等, ×は本学では採用しない科目等, ○は選択して受験を要する科目等, その下欄の数字は必要科目等数を示します。

- ※1 国語総合(近代以降の文章。ただし, 古文・漢文との融合問題を含むことがある。)
- ※2 数学の数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学Aの出題範囲は, 高等学校学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。ただし, 数学Bは「数列」および「ベクトル」を出題範囲とします。
- ※3 コミュニケーション英語Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ, 英語表現Ⅰ, Ⅱ
- ※4 物理基礎, 物理
- ※5 化学基礎, 化学
- ※6 生物基礎, 生物
- ※7 地学基礎, 地学
- ※8 面接における数学および理科の試問は, 前期日程試験と同じ出題範囲とします。

8. 大学入試センター試験および個別学力検査等の配点

【前期日程】

学部・学科・課程等		試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	実技検査	小論文	面接	合計
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	センター試験 200 (200×1.0×1)	200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)				900
		個別学力検査	250				250				500
	資源地球科学コース	センター試験	200 (200×1.0×1)	50 (100×0.5×1)	200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	200 (200×1.0×1)				850
		個別学力検査			200	150	100				450
教育文化学部	学校教育課程	教育実践コース	センター試験 200×8/9	※100×8/9 ※100×8/9	※100×8/9 ※100×8/9	※100×8/9 ※100×8/9	200×8/9				800
		個別学力検査	#200		#200		#200	#200			200
	英語教育コース	センター試験	200×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	200×2/3				600
		個別学力検査	100				250 【筆記 200 リスニング 50】		50		400
	理数教育コース	センター試験	200×7/9	100×7/9	200×7/9	200×7/9	200×7/9				700
		個別学力検査			#300	#300					300
	特別支援教育コース こども発達コース	センター試験	200×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	200×2/3				600
		個別学力検査	#200		#200		#200				400
	地域文化学科	センター試験	200×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	200×2/3				600
		個別学力検査	#200		#200		#200				400
医学部	医学科	センター試験	100 (200×0.5×1)	50 (100×0.5×1)	100 (100×0.5×2)	200 (100×1.0×2)	100 (200×0.5×1)				550
		個別学力検査			100		100		200		400
	保健学科	看護学専攻	センター試験 160 (200×0.8×1)	※80 (100×0.8×1) ※80 (100×0.8×1)	160 (100×0.8×2)	※80 (100×0.8×1) ※80 (100×0.8×1)	160 (200×0.8×1)				720
		個別学力検査					100		100		200
	理学療法学専攻 作業療法学専攻	センター試験	140 (200×0.7×1)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	140 (100×0.7×2)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	140 (200×0.7×1)				630
		個別学力検査					200		200		400
理工学部	a	センター試験	200 (200×1.0×1)	50 (100×0.5×1)	200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	200 (200×1.0×1)				850
		個別学力検査			250	150					400
	b	センター試験	100 (200×0.5×1)	25 (100×0.25×1)	100 (100×0.5×2)	100 (100×0.5×2)	100 (200×0.5×1)				425
		個別学力検査			550	330					880

- 注1：センター試験欄の（ ）内は、大学入試センター試験の素点、傾斜率および科目数を示します。（素点×傾斜率×科目数）
 注2：大学入試センター試験の理科の素点は、「基礎を付した科目」2科目選択で100点、「基礎を付さない科目」1科目選択で100点とします。
 注3：大学入試センター試験の外国語で「英語」を選択した場合は、「筆記」と「リスニング」の配点比率を4：1とします。なお、「英語」以外の科目を受験した者およびリスニングの受験を免除された者については、筆記試験（200点満点）の成績を、素点として利用します。
 注4：教育文化学部および医学部保健学科のセンター試験欄の※印は、このうちから必要科目を選択するものです。
 注5：教育文化学部学校教育課程教育実践コースおよび理数教育コースの個別学力検査欄の#印は、1科目等を選択するものです。
 注6：教育文化学部学校教育課程特別支援教育コースおよびこども発達コースならびに地域文化学科の個別学力検査欄の#印は、2教科を選択するものです。
 注7：理工学部のa・bにおける個別学力検査の試験問題は、同一のものです。

【後期日程】

学部・学科・課程等		試験の区分	国語	地歴公民	数学	理科	外国語	実技検査	小論文	面接	合計		
国際資源学部	国際資源学科	資源政策コース	センター試験 200 (200×1.0×1)	200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	100 (100×1.0×1)	200 (200×1.0×1)				900	1200	
		個別学力検査								300	300		
	資源地球科学コース	センター試験	200 (200×1.0×1)	50 (100×0.5×1)	200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	200 (200×1.0×1)					850	1050
		個別学力検査								200	200		
教育文化学部	学校教育課程	教育実践コース	センター試験 200×7/9	※100×7/9 ※100×7/9	※100×7/9 ※100×7/9	※100×7/9 ※100×7/9	200×7/9				700	1000	
		個別学力検査						#300	#300	300			
		英語教育コース	センター試験 200 (200×1.0×1)	100 (100×1.0×1)	50 (100×0.5×1)	50 (100×0.5×1)	200 (200×1.0×1)					600	1000
		個別学力検査							200	200	400		
		理教教育コース	センター試験 200×8/13	100×8/13	(200×2)×8/13	(200×2)×8/13	200×8/13					800	1000
	個別学力検査								200	200			
	特別支援教育コース	センター試験 200×5/9	※100×5/9 ※100×5/9	※100×5/9 ※100×5/9	※100×5/9 ※100×5/9	200×5/9					500	1000	
個別学力検査							250	250	500				
こども発達コース	センター試験 200×5/9	※100×5/9 ※100×5/9	※100×5/9 ※100×5/9	※100×5/9 ※100×5/9	200×5/9					500	1000		
個別学力検査							250 [記述]	250	500				
地域文化学科	センター試験 200×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	※100×2/3 ※100×2/3	200×2/3					600	900		
個別学力検査							300	300					
医学部	医学科	センター試験	150 (200×0.75×1)	50 (100×0.5×1)	150 (100×0.75×2)	200 (100×1.0×2)	150 (200×0.75×1)				700	1000	
		個別学力検査							100	200	300		
	保健学科	看護学専攻	センター試験 160 (200×0.8×1)	※80 (100×0.8×1) ※80 (100×0.8×1)	160 (100×0.8×2)	※80 (100×0.8×1) ※80 (100×0.8×1)	160 (200×0.8×1)					720	920
		個別学力検査							100	100	200		
理学療法専攻 作業療法専攻	センター試験 140 (200×0.7×1)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	140 (100×0.7×2)	※70 (100×0.7×1) ※70 (100×0.7×1)	140 (200×0.7×1)					630	1030		
個別学力検査							200	200	400				
理工学部	生命科学科 生命科学コース 物質科学科 応用化学コース 材料理工学コース 数理・電気電子情報学科 数理科学コース 電気電子工学コース 人間情報工学コース システムデザイン工学科 機械工学コース 創造生産工学コース 土木環境工学コース	センター試験	200 (200×1.0×1)	50 (100×0.5×1)	200 (100×1.0×2)	200 (100×1.0×2)	200 (200×1.0×1)				850	1050	
	個別学力検査								200	200			

注1：センター試験欄の（ ）内は、大学入試センター試験の素点、傾斜率および科目数を示します。（素点×傾斜率×科目数）
 注2：大学入試センター試験の理科の素点は、「基礎を付した科目」2科目選択で100点、「基礎を付さない科目」1科目選択で100点とします。
 注3：大学入試センター試験の外国語で「英語」を選択した場合は、「筆記」と「リスニング」の配点比率を4：1とします。なお、「英語」以外の科目を受験した者およびリスニングの受験を免除された者については、筆記試験（200点満点）の成績を、素点として利用します。
 注4：教育文化学部および医学部保健学科のセンター試験欄の※印は、このうちから必要科目を選択するものです。
 注5：教育文化学部学校教育課程教育実践コースの個別学力検査欄の#印は、1科目等を選択するものです。
 注6：教育文化学部学校教育課程こども発達コースの小論文欄は、記述問題の配点を示します。

9. 実技検査の内容

[前期日程]

教育文化学部 学校教育課程 教育実践コース

次に掲げる【音楽】，【美術】または【体育】のうちから、いずれか1教科を選択して受験してください。

【音楽】

次の①，②を受験してください。

①共通問題……次の1)，2)を受験してください。

- 1) コールユーブンゲン No. 30～No. 59の中から当日1曲を指定します。
- 2) 聴音 8ないし12小節程度の単旋律の書き取り。

②選択課題……次の1)，2)，3)のうちから1つを選択して受験してください。

- 1) 次のア)，イ)の演奏
 - ア) ピアノ……任意の楽曲（暗譜，繰り返しなし）
 - イ) 声楽……コンコーネ50番のNo. 11～No. 15の中から，当日1曲指定します。
（母音唱，高声，中声用いずれも可）
- 2) 次のア)，イ)の演奏
 - ア) 声楽……下記の4曲の中から任意の1曲を選び，原語および暗譜で演奏
（2種類の調を指定してある曲は，どちらかの調を選択してください。）
 - a. 浜辺の歌 成田為三作曲 変イ長調（2番まで歌唱）
 - b. 出船 杉山長谷夫作曲 ト短調
 - c. Caro laccio F. Gasparini作曲 変ホ長調
 - d. Caro mio ben G. Giordani作曲 変ホ長調 ヘ長調※ 伴奏は大学教員が担当します。伴奏譜は大学で用意します。
 - イ) ピアノ……ツェルニー40番練習曲の中から任意の1曲（暗譜，繰り返しなし）
- 3) 次のア)，イ)の演奏
 - ア) 管楽器，弦楽器，打楽器，和楽器のうち1つの楽器の任意の独奏曲（暗譜）
※ 独奏パート譜（楽器名を記入し，前期日程と明記したもの）を出願時に提出してください。
 - イ) ピアノ……ツェルニー40番練習曲の中から任意の1曲（暗譜，繰り返しなし）
※ 使用する楽器は次に示すものとし，各自持参してください。
ただし，マリンバは大学で用意します。
管楽器……フルート，オーボエ，クラリネット，サクソフォーン，ファゴット，ホルン，
トランペット，トロンボーン，ユーフォニアム，テューバ
弦楽器……ヴァイオリン，ヴィオラ，チェロ，コントラバス
打楽器……マリンバ
和楽器……三味線，箏，尺八

【美術】

実技の内容：静物描写（3時間）

※ 出願時に，次の①から③の表現方法の中からいずれかを選択した上で受験してください。

- ①鉛筆
- ②木炭
- ③水彩

実技検査に必要なもの：上記①から③に応じて，当日持参してください。

「①鉛筆」の場合：鉛筆，消しゴム

「②木炭」の場合：木炭，練り消しゴムやパンなど

「③水彩」の場合：水彩用具一式，鉛筆，消しゴム

【体育】

次の運動種目①から⑩のうちから1種目を選択して受験してください。

- 運動種目 ①陸上競技（競走，跳躍，または投てき） ②器械運動（跳び箱運動およびマット運動）
③バレーボール ④バスケットボール ⑤サッカー ⑥ハンドボール ⑦卓球
⑧柔道 ⑨ダンス ⑩基礎運動能力（シャトルラン，反復横とび，および握力）

注）出願書類と同時に提出するもの：スポーツ活動の調書（本学指定の様式）

調書には，調書に記載した各種大会出場等における成績（順位，タイムなど）などを証明する資料を添付すること。（記載事項がない場合も調書は必ず提出してください。）

※ 証明する資料とは，大会プログラム，メンバー表，賞状，認定証，ランキング表，新聞や専門雑誌の切り抜きなどです。（いずれもコピーにて可。資料は可能な限りA4判としてください。）

[後期日程]

教育文化学部 学校教育課程 教育実践コース

次に掲げる【音楽】，【美術】または【体育】のうちから、いずれか1教科を選択して受験してください。

【音楽】

次の①，②を受験してください。

①共通問題……次の1)，2)を受験してください。

- 1) コールユーブンゲン No.30～No.59の中から当日1曲を指定します。
- 2) 聴 音 8ないし12小節程度の単旋律の書き取り。

②選択課題……次の1)，2)，3)のうちから1つを選択して受験してください。

- 1) 次のア)，イ)の演奏
 - ア) ピアノ……任意の楽曲(暗譜，繰り返しなし)
 - イ) 声 楽……コンコーネ50番のNo.11～No.15の中から，当日1曲指定します。
(母音唱，高声，中声用いずれも可)
- 2) 次のア)，イ)の演奏
 - ア) 声 楽……下記の4曲の中から任意の1曲を選び，原語および暗譜で演奏
(2種類の調を指定してある曲は，どちらかの調を選択してください。)
 - a. 浜辺の歌 成田為三作曲 変イ長調 (2番まで歌唱)
 - b. 出船 杉山長谷夫作曲 ト短調
 - c. Caro laccio F.Gasparini作曲 変ホ長調
 - d. Caro mio ben G.Giordani作曲 変ホ長調 ヘ長調※ 伴奏は大学教員が担当します。伴奏譜は大学で用意します。
 - イ) ピアノ……ツェルニー40番練習曲の中から任意の1曲(暗譜，繰り返しなし)
- 3) 次のア)，イ)の演奏
 - ア) 管楽器，弦楽器，打楽器，和楽器のうち1つの楽器の任意の独奏曲(暗譜)
※ 独奏パート譜(楽器名を記入し，後期日程と明記したもの)を出願時に提出してください。
 - イ) ピアノ……ツェルニー40番練習曲の中から任意の1曲(暗譜，繰り返しなし)
※ 使用する楽器は次に示すものとし，各自持参してください。
ただし，マリンバは大学で用意します。
管楽器……フルート，オーボエ，クラリネット，サクソフォーン，ファゴット，ホルン，
トランペット，トロンボーン，ユーフォニアム，チューバ
弦楽器……ヴァイオリン，ヴィオラ，チェロ，コントラバス
打楽器……マリンバ
和楽器……三味線，箏，尺八

【美術】

実技の内容：静物描写(3時間)

※ 出願時に，次の①から③の表現方法の中からいずれかを選択した上で受験してください。

- ①鉛筆 ②木炭 ③水彩

実技検査に必要なもの：上記①から③に応じて，当日持参してください。

「①鉛筆」の場合：鉛筆，消しゴム

「②木炭」の場合：木炭，練り消しゴムやパンなど

「③水彩」の場合：水彩用具一式，鉛筆，消しゴム

【体育】

次の運動種目①から⑧のうちから1種目を選択して受験してください。

運動種目 ①陸上競技(競走，跳躍，または投てき) ②バレーボール ③バスケットボール
④サッカー ⑤ハンドボール ⑥卓球 ⑦柔道 ⑧ダンス

注) 出願書類と同時に提出するもの：スポーツ活動の調書(本学指定の様式)

調書には，調書に記載した各種大会出場等における成績(順位，タイムなど)などを証明する資料を添付すること。(記載事項がない場合も調書は必ず提出してください。)

※ 証明する資料とは，大会プログラム，メンバー表，賞状，認定証，ランキング表，新聞や専門雑誌の切り抜きなどです。(いずれもコピーにて可。資料は可能な限りA4判としてください。)

Ⅳ アドミッション・オフィス (AO) 入試 【理工学部】

1. 選抜関係日程

出願期間 : 平成29年 9月 7日 (木) ~ 9月13日 (水) (必着)
 試験日 : 平成29年 9月30日 (土)
 合格発表日 : 平成29年10月13日 (金)
 入学手続期間 : 平成29年10月19日 (木) ~ 10月24日 (火) (必着)

2. 出願要件

学 科	コ ー ス	募 集 人 員	出 願 要 件
生 命 学 科	生 命 学 科 コ ー ス	5 人	次のいずれかに該当する者で、合格した場合入学を確約できる者 ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および平成30年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および平成30年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者
物 質 学 科	応 用 化 学 コ ー ス	4 人	
	材 料 理 工 学 コ ー ス	2 人	
数 理 ・ 電 気 電 子 情 報 学 科	数 理 学 科 コ ー ス	3 人	
	電 気 電 子 工 学 コ ー ス	1 0 人	
	人 間 情 報 工 学 コ ー ス	6 人	
シ ス テ ム デ ザ イ ン 工 学 科	機 械 工 学 コ ー ス	8 人	
	創 造 生 産 工 学 コ ー ス	4 人	
	土 木 環 境 工 学 コ ー ス	2 人	

3. 選抜方法

講義と面接を実施し、提出書類、講義を受講した後に提出するレポートの結果、および面接の結果を総合的に評価して選抜します。なお、大学入試センター試験は課しません。

学 科	コ ー ス	個 別 学 力 検 査 等
生 命 学 科	生 命 学 科 コ ー ス	次に実施する検査の結果や提出書類を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接 [理科 (物理基礎, 化学基礎, 生物基礎のいずれかを選択) の基礎学力に関する試問を含む。]
物 質 学 科	応 用 化 学 コ ー ス 材 料 理 工 学 コ ー ス	次に実施する検査の結果や提出書類を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接 (物理基礎, 化学基礎の基礎学力に関する試問を含む。)
数 理 ・ 電 気 電 子 情 報 学 科	数 理 学 科 コ ー ス	次に実施する検査の結果や提出書類を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接 (数学 I, 数学 II の基礎学力に関する試問を含む。)
	電 気 電 子 工 学 コ ー ス	次に実施する検査の結果や提出書類を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接 (数学*, 物理基礎の基礎学力に関する試問を含む。)
	人 間 情 報 工 学 コ ー ス	次に実施する検査の結果や提出書類を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接 (数学*分野に関する知識についての質問を含む)
シ ス テ ム デ ザ イ ン 工 学 科	機 械 工 学 コ ー ス 創 造 生 産 工 学 コ ー ス	次に実施する検査の結果や提出書類を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接 (数学*, 物理基礎・物理の基礎学力に関する試問を含む。)
	土 木 環 境 工 学 コ ー ス	次に実施する検査の結果や提出書類を総合的に評価して選抜します。 ① 講義を受講した後、その内容に係る課題に対する解答をレポートにまとめ、提出する。 ② 面接 (数学*, 物理基礎の基礎学力に関する試問を含む。)

*数学 I, 数学 II, 数学 A, 数学 B とします。数学 I, 数学 II, 数学 A は高等学校学習指導要領に記載されている全項目を出題範囲とします。ただし、数学 B は「数列」および「ベクトル」を出題範囲とします。

注: AO入試の詳細については、「AO入試学生募集要項」で必ず確認してください。

V 推薦入試

1. 選抜関係日程

[推薦入試Ⅰ] (大学入試センター試験を課さない)

出願期間 : 平成29年11月 1日 (水) ~ 平成29年11月 6日 (月) (必着)
 試験日 : 平成29年11月25日 (土)
 合格発表日 : 平成29年12月11日 (月)
 入学手続期間 : 平成30年 2月13日 (火) ~ 平成30年 2月14日 (水) (必着)

[推薦入試Ⅱ] (大学入試センター試験を課す)

出願期間 : 平成29年12月13日 (水) ~ 平成29年12月19日 (火) (必着)
 試験日 : 平成30年 1月18日 (木) 【医学部医学科】
 平成30年 1月19日 (金) 【全学部】
 合格発表日 : 平成30年 2月 5日 (月)
 入学手続期間 : 平成30年 2月13日 (火) ~ 平成30年 2月14日 (水) (必着)

2. 推薦入試出願時の注意

国公立大学の推薦入試(大学入試センター試験を課す場合、課さない場合も含めて)への出願は、一つの大学・学部の推薦入試募集単位(学科・課程・専攻・コース等)に限られています。本学の場合、教育文化学部学校教育課程教育実践コースの推薦入試Ⅰで不合格になった場合に、同一の学校教育課程教育実践コースの推薦入試Ⅱに出願できます。

なお、推薦入試で不合格になった場合に備えて、本学または他大学の一般入試に出願しておくことは差し支えありません。

3. 推薦の要件

[推薦入試Ⅰ]

学部	学科・課程等		募集人員	推薦の要件
教育	学校教育課程	教育実践コース	4人	次の要件すべてに該当する者 (1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)もしくは中等教育学校を卒業した者および平成30年3月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および平成30年3月修了見込みの者 (2) 教員を志望し、学業成績・人物ともに優れ、出身学校長(高等学校長等)が責任を持って推薦でき、合格した場合、入学を確約できる者 (3) 調査書の保健体育の評定平均値が4.0以上の者 (4) 本学他学部および他の国公立大学の推薦入試に出願していない者
文化学部	地域文化学科		25人 うち 地域連携・国際交流 枠 5人程度	次の要件すべてに該当する者 (1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)もしくは中等教育学校を卒業した者および平成30年3月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および平成30年3月修了見込みの者 (2) 学業成績および人物ともに優れ、出身学校長(高等学校長等)が責任を持って推薦でき、合格した場合、入学を確約できる者 (3) 調査書の学習成績概評がB段階以上(全体の評定平均値が3.5以上)で、なおかつ、①国語、②地理歴史または公民、③外国語の3教科の評定平均値の平均が4.0以上の者 (4) 本学他学部および他の国公立大学の推薦入試に出願していない者 (5) 地域連携・国際交流枠に志願する場合、上記(1)~(4)の条件に加え、地域連携活動あるいは国際交流活動に関して、継続的な活動実績(1年以上)を有し、活動実績を客観的に確認できる根拠資料を提出でき、大学入学後も同様の活動を継続的に行う意思を持っている者。